

おめでとうございます

秋の叙勲 受章者

11月3日、秋の叙勲受章者が発表されました。



中谷 澄雄さん
(本町四丁目)
瑞宝単光章受章

元日本郵政公社職員の中谷澄雄さんは、約35年間、郵便集配業務に従事し、正確で迅速な配達に努めるなど、郵政事業の発展に寄与してられました。



高羅 三郎さん
(仁賀町)
瑞宝単光章受章

元市消防団副分団長の高羅三郎さんは、約35年間、林野火災などの消防活動、防災活動に従事し、地域住民の安全を最優先に活動してられました。



松井 洋次さん
(竹原町)
危険業務叙勲 瑞宝双光章受章

元広島県警察警部の松井洋次さんは、警察官として約40年間、主に生活安全や刑事部門を担当され、地域の安全のために尽力してられました。

第64回竹原市総合文化祭 市美術展入賞者

文化の秋、総合文化祭が市内の各会場で開催されました。たけはら美術館で開かれた市美術展も、多くの来場者でにぎわいました。

入賞者は次のとおりです。
(敬称略・順不同)

市長賞

元久保 紀志子(絵画)

議長賞

吉木 有為子(写真)

教育委員会賞

田中 澄子(絵画)

小林 昇(写真)

文化団体連盟賞

松井 フクミ(絵画)

生信 守之(写真)

宮本 司(工芸)

美術協会賞

花岡 和幸(絵画)

上垣 幸江(書)

加島 武(写真)

高杉 ミサエ(工芸)



▲【市長賞】
元久保 紀志子さん

奨励賞

尾崎 昇(絵画)

木村 民子(書)

高原 一也(写真)

実藤 義城(写真)

宮原 須美(工芸)

江島 ゆか梨(デザイン)

問い合わせ

たけはら美術館

☎ 22-3558

広島県公衆衛生大会表彰

11月11日、三次市で行われた第57回広島県公衆衛生大会で、地域の公衆衛生の向上に努めている個人及び団体が表彰されました。

竹原市からは次の2人が表彰されました。

広島県環境保健協会表彰

地区衛生組織活動功労者



梶村 泰志さん
(忠海東町三丁目)



橋本 正紀さん
(港町三丁目)

問い合わせ

まちづくり推進課生活環境係

☎ 22-2279

第41回竹原市民体育大会結果

スポーツの秋、恒例の市民体育大会が開催され、8月21日の剣道競技を皮切りに、10月31日までの間、12競技で熱戦が繰り広げられました。

各部門の優勝者は次のとおりです。(敬称略・順不同)

種目	部門	名前	所属	記録
陸上	幼児年長男子 1000 m	松本 大駕	竹原西幼稚園	5分 2秒 7
	小学生1年女子 2000 m	生信 さくら	竹原小学校	11分 16秒 1
	小学生2年男子 2000 m	多智花 啓太	竹原西小学校	9分 48秒
	小学生2年女子 2000 m	山口 寧々	吉名小学校	10分 6秒 3
	小学生3年男子 2000 m	竹元 孝大	竹原西小学校	9分 32秒 3
	小学生3年女子 2000 m	山内 悠里	パンスポ	9分 4秒 8
	小学生4年男子 2000 m	大森 咲之介	忠海小学校	8分 15秒 9
	小学生5年男子 2000 m	吉岡 知哉	パンスポ	8分 3秒
	小学生6年男子 2000 m	山内 海里	パンスポ	8分 1秒 6
	中学生男子 3000 m	濱本 零士	吉名中学校	10分 42秒 4
	中学生女子 3000 m	岡崎 優香	竹原中学校	13分 2秒 8
	一般男子 3000 m	右田 和寛	パンスポ	9分 48秒 3
	一般女子 3000 m	寄能 未来恵	竹原市役所	16分 25秒 5
	一般男子 5000 m	右田 和寛	パンスポ	18分 0秒 3

団体競技		
種目	チーム名	
ソフトボール	チーム松枝	
ゲートボール	竹西会	
サッカー	小学生の部	パンスポ F C レッド
	中学生の部	パンスポ F C
	一般の部	竹原クラブ
バレーボール	朝日クラブ	

種目	部門	名前(所属)
ソフトテニス	中学生男子	芳野 風・高橋 壮大 (賀茂川中学校)
	中学生女子	右田 琉衣乃・吉田 萌 (忠海中学校)
	一般男子	西村 誠喜・辻 誠二
	一般女子	西川 由貴江・豊田 和代
	壮年一部	安藤 正昭・井村 美德
	壮年二部	宮畑 政行・竹本 九郎
バドミントン	男子ダブルス	森川 雅之・森川 響太
	女子ダブルス	松枝 勝世・矢野 千香
	ミックスダブルス	石山 政年・種村 恵美
ゴルフ	グロス男子の部	進藤 浩史
	グロス女子の部	山崎 晴美
	ダブルペリア男子の部	谷口 直行
	ダブルペリア女子の部	大川 敏子

種目	部門	名前(所属)
剣道	小学生1・2年	井櫻 仁
	小学生3・4年	竹元 孝大
	小学生5・6年	辻 真翔
	中学生男子	岡元 光
	中学生女子	堀川 礼乃
テニス	男子ダブルス	木村 哲之・川崎 明信
	中学生男子の部	黒川 海斗(竹原中学校)
	中学生女子の部	渡部 萌(竹原中学校)
	高校生男子の部	平岡 龍治
	一般男子	城本 芳雄
	一般女子	後藤 陽子
卓球	ベテラン男子	山本 茂明
	ベテラン女子	江島 公子
	グラウンドゴルフ	渡部 信一

感染性胃腸炎警報 発令中

次の事に注意して、ノロウイルスやロタウイルスなどによる感染症を予防しましょう。

★手洗いが最も有効です。トイレの後、オムツ交換後、調理の前、食事の前には、石けんで手指をしっかりと洗い、清潔なタオルで拭きましょう。

★食品は、中心までしっかりと加熱しましょう(85℃以上、1分以上)。

野菜や果物などは、十分に洗いましょう。

有毒なキノコ、フグなど 自然毒による食中毒に注意しましょう

★食用キノコと確実に判断できない場合は絶対に「採らない。食べない。人にあげない。売らない。」を厳守してください。

★フグは、有資格者以外の調理は絶対にやめましょう。

問い合わせ

保健センター ☎ 22-7157



年末年始の業務休止のご案内

問い合わせ まちづくり推進課生活環境係 ☎ 22-2279
市民課市民係 ☎ 22-7734

	平成 28 年 12 月				平成 29 年 1 月			
	28 (水)	29 (木)	30 (金)	31 (土)	1 (日)	2 (月)	3 (火)	4 (水)
戸籍事務 (出生・婚姻・死亡届などの受付)	年末年始も、「出生・婚姻・死亡届」などの受付や「火葬許可業務」は次のところで行います。 ○市役所(本庁)地下宿直室・・・24時間受付 ○忠海支所……………8時30分から17時15分まで受付							
一般事務	休み							
斎場業務					休み			
し尿		12時まで	12月29日12時から			休み		1月4日まで
	※ただし、12月29日午前のし尿収集業務は、業者によってはお休みします。各業者へ直接お問い合わせください。							
ごみの収集				休み(振替収集は5ページ参照)				
ごみの直接搬入				休み				
ごみの直接搬入における注意事項	<p>ごみを焼却場や最終処分場へ直接搬入する場合は、次のとおりです。</p> <p>○家庭ごみの直接搬入(無料) ・許可は不要です。直接施設へ搬入してください。 ※ただし、市内に居住していることなどの確認のために、施設受付窓口で運転免許証の提示を求められることがあります。運転免許証の住所が竹原市外の場合は、竹原市に居住していることが確認できるものを持参してください。(例：公共料金などの請求書、保険証 等)</p> <p>○事業ごみの直接搬入(有料) ・事前に許可が必要です。12月28日(水)までに手続きをしてください。 ・申し込み方法 所定の申込書(まちづくり推進課に備え付け)をまちづくり推進課生活環境係に提出してください。搬入する車のナンバー、印かんが必要です。 ・料金 70円/10kg(各施設で料金を支払ってください。) ※家庭ごみ・事業ごみの搬入期限 12月30日(金) 16時30分</p> <p>○直接搬入できないもの 産業廃棄物、家電リサイクル品(テレビ・エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機)、パソコン、バイク、タイヤ、農業用機械、消火器、ガスボンベ、バッテリー、レンガ、砂、瓦、農薬、塗料、堆肥など ※購入した販売店で引き取ってもらうか、または専門業者へ依頼してください。 <お願い> 年末年始はごみの量が増えますので、ごみの減量化にご協力ください。</p>							

甲種防火管理新規講習

日時

平成29年1月19日(木)、20日(金)
9時～16時

場所 東広島市消防局2階講堂

定員 80人(※先着順)

費用 6,500円

※当日お支払いください。

申込期限 12月21日(水)

持参する物

受講申請書(消防署、分署で配布、または東広島市ホームページからダウンロード)、官製はがき1枚

問い合わせ

東広島市消防局予防課

☎ 082-422-6341

平成29年消防出初式

新春恒例の消防出初式を開催します。当日7時には、消防団員を招集するサイレンを吹鳴します。

日時 平成29年1月8日(日) 9時30分～

場所 バンブー公園芝生広場

※雨天の場合は、バンブー体育館で式典のみ行います。

問い合わせ 総務課防災係 ☎ 22-7719

年末年始の火災予防

本格的な冬の到来を迎え、暖房器具を使用する機会が増えるこの時季は、例年住宅火災が多発しています。火の元、火の取扱いには十分気をつけてください。

また、火災の発生を素早く知らせるため義務化となっている住宅用火災警報器は、10年を目安に交換をおすすめします。

問い合わせ 東広島市消防局予防課 ☎ 082-422-6341

指定ごみ袋使用のお願い

問い合わせ

まちづくり推進課生活環境係 ☎22-2279

平成29年1月から「家庭ごみの指定ごみ袋制度」が始まります。指定ごみ袋を使用しているごみのみ収集を行いますので、**必ず指定ごみ袋を使用してください。**

※12月は試行期間として、中身がよく見える袋で出されたごみと、指定ごみ袋を使用しているごみの両方を収集します。

※指定ごみ袋制度導入後も分別種の変更はありません。

【指定ごみ袋制度の概要】

指定ごみ袋の種類及び販売価格等について

ごみの区分	色	大きさ(容量)と販売価格(10枚1セット)
もやせる物	赤色	10ℓ → 40円(税込)
もやせない物 リサイクルする物 有害ごみ	青色	20ℓ → 70円(税込) 40ℓ → 100円(税込)

※指定ごみ袋は、12月から市内のスーパー・コンビニ・商店等で販売します。

(取扱店一覧は、11月に全戸へ配布しています。)

【指定ごみ袋の使用に関する注意点】

①内袋を使用する場合は、必ず中身がよく見える袋を使用してください。

〈例外〉下着・生理用品・おむつは特に配慮が必要なため、中身がよく見えない袋や新聞紙等の使用も可とします。

②割れたガラス・刃物は危険なため、新聞紙で包み、指定ごみ袋に入れ、袋に「危険」と記入してください。

③ホースやコードなどの細くて長い埋立ごみは、50cm以下に切ってください。

木くずは長さ15cm未満・直径5cm未満にしてください。

傘と蛍光管は、分別した上で、はみ出しても良いので指定ごみ袋に入れてください。

④地域清掃やボランティア清掃のごみは、指定ごみ袋の対象外ですので、中身がよく見える袋に入れて「指定ごみ袋認定シール」を貼って出してください。

(認定シールは、要望のあった自治会長及び各種地域団体の会長へお渡しします。)

⑤衣類(下着類を除く)は素材に関係なく、全て資源物で出してください。

※その他分別方法等については、まちづくり推進課へお問い合わせください。

市民一人ひとりが、ごみ処理による環境への負荷の軽減と、ごみの減量と資源化の推進に取組みましょう。



ごみの臨時収集

◆ごみの休日収集・振替収集・年末年始のお休みは次のとおりです。

◆もやせる物

12月23日(金) → 収集します

1月2日(月) → 収集しません

1月3日(火) → 収集しません

1月9日(月) → 収集します

◆リサイクルする物

1月2日(月) → 1月4日(水)

1月3日(火) → 1月5日(木)

◆もやせない物

12月23日(金) → 12月22日(木)

1月9日(月) → 1月10日(火)

◆有害ごみ

1月3日(火) → 1月20日(金)

問い合わせ まちづくり推進課生活環境係

☎22-2279

ごみ出しマナーを守りましょう

ごみを出すときは、次のことに注意しましょう。

①ごみ袋の口はしっかり縛りましょう。

②生ごみの約80%は水分です。ごみ袋に入れる前に、水分をしっかり切りましょう。

③危険なものは新聞紙などで包んで、袋に「危険」と明記して出しましょう。

④スプレー缶は必ず使い切ってから出しましょう。

⑤資源物は混ぜればごみ、分ければ資源です。きちんと分別して出しましょう。

⑥収集日当日、8時までにごみを出しましょう。

⑦決められた場所・曜日を守って出しましょう。

※事業活動で出るごみは、ごみステーションには出せません。

※粗大ごみを出す場合には、収集月の前月1日～20日までにお申し込みください。

問い合わせ まちづくり推進課生活環境係

☎22-2279